

古代米で新年のスタートを ～牧区長会と牧小5年生が古代米寄贈～

11月24日(金)、牧区長会と牧小学校5年生から古代米のもち米30kgが寄贈されました。

この古代米は、5年生が田植えと稲刈りを行ったものです。

児童代表の渡辺陸翔^{りくと}さんと種田渉花^{あゆか}さんは「心を込めて作りました。」と、話してくれました。

寄贈された古代米は、社会就労センター「ひかりの里」で新年にいただくぜんざいのおもちに使われます。



▲貴重な古代米をいただきました

保育園児に美味しいおもちを ～名森野球スポーツ少年団がもち米寄贈～

11月17日(金)、名森野球スポーツ少年団からもち米60kgが寄贈されました。

キャプテンの山北帆恭^{ほだか}くんは「一生懸命田植えをしました。保育園の子たちにおいしく食べてもらいたいです。」と、話してくれました。

寄贈されたもち米は、12月に各保育園で行われたもちつきに使われました。



▲一生懸命田植えをしたもち米

ハートピアを照らす光の演出 ～つどいイルミネーション～

12月2日(土)、ハートピア安八で安八町青年のつどい協議会主催によるつどいイルミネーションの点灯式が行われました。

約10,000個のLEDが同施設に飾り付けられました。また、今年は、プロジェクターによるライティングが壁面を照らしています。

このイルミネーションは1月12日(金)まで行われており、これを題材としたフォトコンテストも同日まで開催されます。



▲カウント0の合図とともに一斉に点灯

不用なふとん回収します ～第2回ふとん等回収を実施～

11月26日(日)、役場南駐車場で今年度2回目のふとん等回収が行われました。

午前9時から正午まで行われた回収で、274人の方から1,039枚のふとん等が集まりました。

回収されたふとん等は、各種廃棄物と混ぜられ、固形燃料としてリサイクルされます。



▲積み上げられた回収ふとん